



## 遠足に行ってきました！パート2

### 「遠足へ行って」

遠足に行く目的は、「話したことのない人と話し、学年の仲を深めよう」だった。正直、自分の中では、この目的をクリアしたも同然だった。同じ班の人は席が近く、何でも話せる仲だったからまあいいかと思っていた。そしていよいよ遠足当日。小学校の時と比べると、徐々に楽しみな気持ちが下がってきてているような気がした。そんな気持ちで、ゆのくにの森へ向かった。行く途中のバスは楽しく、ずっとバスの中にいてもいいと思えるほど明るかった。でもそんな事はなく、ゆのくにの森に着いた。私はハンカチを作りに行った。思っていたよりうまくかけた。いよいよ本題の辰口丘陵公園に到着。お腹が減っていたので、まずはお弁当を食べ、ジェットコースターへと向かった。途中、揺れが激しく、死ぬかと思うほど怖かった。心拍数は上がり、ゆったりしようとボート乗り場へ行った。カヌーみたいな感じだと思っていたけれど、アヒルボートで可愛かった。コイの餌も買い、準備はOK！だった。ボートに乗ると、片方に体重がかかり、沈没しそうになったり、カモに追われたり、エリアとエリア外の紐にぶつかったり、操縦不可能になったりと大変だった。でもみんなと力を合わせやり遂げたとき、みんなの意外なところが少し分かった気がした。いい思い出になった遠足でした。



### 「満喫した遠足」

最初にゆのくにの森に行った。僕は加賀友禅のハンカチを作る班だった。外はとても暑かったけど、自然や川みたいなものが多く、涼しく感じた。ハンカチの柄は何種類があり、バラ、鶴などの中から僕はふくろうの柄のハンカチを選んだ。柄ごとに形があり、他の部分に色がつかないようにして塗る。加賀友禅は「ぼかし」という技法があり、ぼかしを使って描く。筆を垂直に立ててぼかすのだが、簡単そうに見えてもこれがまた難しい。インクを含みすぎると濃くてぼかせないが、含まなかったらカスカスになって薄くなってしまう。(実際そうなった)それでも、色とりどりのハンカチを見ると、世界に1つしかないハンカチがとても特別な存在になった。どこで使うかは考えどころだが大切にしたいと思った。それから、辰口丘陵公園に行った。小さい頃に行ったらしいが全く記憶がなかった。着いてすぐにお弁当を食べ、自由時間を楽しんだ。まず2人乗りの自転車に乗った。信号などもあり、2人なのでスピードもあり楽しめた。次に少し奥にある湖でボートに乗った。4人で乗ったけど涼しかった。楽しかったのでもう一度ボートに乗った。次はコイの餌も買った。コイがボートについてきて可愛かった。鴨も見られてとても可愛く、癒された。ここで今まで、リーダー会で考えたレクレーションをした。○×ゲームやじゃんけん列車、とてもうまくいったと思った。ここでしばしの休憩を挟み、ゴミを拾いバスに乗り、帰った。バスの中で最近寝れていないこともあって、寝ようかと思ったら、寝れなかったので、今日の事を思い出してみた。たくさんのことがあったが、石川の伝統文化を学んだり、たくさんのこと経験したり、中学1年生での最初で最後の遠足を「暑っ」とか愚痴を言いながらも満喫し、有意義な時間を過ごすことができたのではないか。僕はそう思った。

### 「遠足の感想」

遠足で特に思い出に残っている事は4つあります。1つ目は、ゆのくにの森での体験です。僕の班は金箔でした。難しかった事は金箔を皿に貼るのが途中で破けたりして、とても難しかったです。金箔を削って絵を書くのも、難しかったけれどとても楽しかったです。2つ目は辰口丘陵公園でサイクリングしたことです。黒田さんと一緒にタンデムサイクルというのに乗りました。バランスを取るのがすごく難しかったけれど、慣れたらとても楽しく涼しかったです。3つ目はボートに乗ったことです。4人乗りのボートに乗りました。最初は運転するのが難しかったけど、コイやカモに餌をあげながらしたので楽しかったし、とても暑かったので、ボートの上はとても涼しかったです。4つ目はレクレーションをしたことです。○×ゲームでは、5問中2問しかあっていなかったけれど、東和中学校の校章がどうして今のデザインになったのか、誰が提案したのかなど、東和中学校のことを少しでも知れたのでよかったです。お題に沿って並び替えるゲームや、じゃんけん列車では、まだ話をしたことのない人と話せたのでよかったです。最後にみんなと肩を組んで校歌を歌ったので、少しでも友達の輪が広がったと思いました。とても暑かったけれどとても楽しい遠足になりました。

# We enjoyed our field trip!

写真は削除しました